

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	進行尿路上皮癌におけるエンホルツマブベドチンの治療最適化を目指した後ろ向きコホート研究		
1. 研究の目的と方法	免疫チェックポイント阻害薬であるエンホルツマブベドチンを投与された進行尿路上皮癌患者さんの予後は患者さんによって大きく異なり、その予後の正確な予測は現在でも大きな課題となっています。本研究は、エンホルツマブベドチンの投与を受けた進行尿路上皮癌患者さんの新規予後予測因子の同定を全国規模で実施することを目的としています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027年12月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	研究機関： 附属病院、 柏病院、 葛飾医療センター、 第三病院 対象となる方：進行尿路上皮癌の患者さんで、上記研究機関で2010年2月1日～2022年12月31日の間にエンホルツマブベドチンあるいは抗プラチナ系抗腫瘍薬の治療を受けた方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	・患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、performance status、合併症、喫煙歴、内服薬 ・疾患情報：疾患名、主病変部位、組織型、手術名、化学療法レジメン内容、尿路上皮癌に関する前治療歴 ・検査結果：肝機能、腎機能、電解質、PSA、血算、白血球分画、尿検査、尿培養結果 ・画像検査所見：単純・造影CT、PET-CT、MRI、骨シンチの経時的検査結果 ・観察項目：治療開始日、放射線学的病勢進行日、臨床的病勢進行日、転帰日、最終受診日、有害事象出現日	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 泌尿器科学講座
		氏名	木村高弘
	(2) 試料・情報の管理責任者	東京慈恵会医科大学 泌尿器科学講座 小池侑平	
(3) 共同で研究を	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

	実施する機関と その責任者	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	他機関への情報の提供はありません。	
【問い合わせ先】	<p>(対応時間：平日 09：00 ~ 16：00)</p> <p>東京慈恵会医科大学 泌尿器科講座</p> <p>研究代表者：木村高弘（きむらたかひろ）電話：03-3433-1111（内線：3561）</p> <p>東京慈恵会医科大学附属病院</p> <p>窓口担当者：福岡屋航（ふくおかやわたる） 電話：03-3433-1111（内線：2302）</p> <p>東京慈恵会医科大学附属柏病院</p> <p>窓口担当者：小池侑平（こいけゆうへい） 電話：04-7164-1111（内線：2826）</p> <p>東京慈恵会医科大学附属第三病院</p> <p>窓口担当者：岡本有馬（おかもとゆうま） 電話：03-3480-1151（内線：3684）</p> <p>東京慈恵会医科大学附属葛飾医療センター</p> <p>窓口担当者：吉原健太郎（よしわらけんたろう） 電話：03-3603-2111（内線：2667）</p>	

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。